



企業の皆様が取り組みを検討する際の一助となるよう、大阪府・大阪市が取り組むメニューを検討しているところ。

➤ テレワーク推進・休暇取得促進等による通勤削減 ⇒ 移動回数削減

※ 特に、OsakaMetro中央線の混雑緩和に寄与するため、咲洲庁舎・ATC設置部局に通勤する職員については、  
非常に混雑する期間（10/1～10/13）；7割の通勤削減  
混雑する期間（6/1～6/30、8/18～9/30）；3割の通勤削減 をめざしていく。  
その他の部局についても一定の通勤削減を引き続き検討

➤ オンライン会議の活用などによる出張抑制 ⇒ 移動回数削減

➤ 庁用自動車の利用時に混雑予測箇所を回避 ⇒ 混雑箇所の迂回

➤ 備品の納品時期の調整 ⇒ 混雑期間・時間の回避

➤ 主催の研修やイベントの開催時期・場所・方法の調整 ⇒ 混雑期間・時間の回避

➤ 発注工事の調整 ⇒ 混雑期間の回避